

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称	生活安全協議会 セーフコミュニティ推進協議会 総合高齢社会対策推進協議会
事務局 (担当課)	政策経営部セーフコミュニティ推進室 総務部治安対策担当 保健福祉部総合高齢社会対策推進室
開催日時	令和6年2月22日(木)午前10時00分～午前11時45分
開催場所	としまセンタースクエア
出席者	70名
議題	1 豊島区長 挨拶 2 区からの報告 (1)繁華街の安全・安心に向けた取組について (2)みんなでつくる豊島区のセーフコミュニティ (3)総合高齢社会対策の取り組みについて 3 セーフコミュニティ各対策委員会からの報告 (1)子どものけが・事故予防対策委員会 (2)高齢者の安全対策委員会 (3)障害者の安全対策委員会 (4)自転車利用の安全対策委員会 (5)繁華街の安全対策委員会 (6)地震災害の防止対策委員会 (7)児童虐待の防止対策委員会 (8)ドメスティック・バイオレンスの防止対策委員会 (9)自殺・うつ予防の予防対策委員会 4 意見交換・協議
提出された資料等	資料1 繁華街の安全・安心に向けた取組について 資料2 みんなでつくる豊島区のセーフコミュニティ 資料3 総合高齢社会対策の取り組みについて 資料4 セーフコミュニティ各対策委員会からの報告資料 資料5 委員名簿

公開の可否	会議	■公開 □非公開 □一部非公開 傍聴人数 0人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	■公開 □非公開 □一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由

(治安対策担当課長)

皆様、おはようございます。

定刻になりましたので、「豊島区生活安全協議会」及び「セーフコミュニティ推進協議会」並びに、「総合高齢社会対策推進協議会」の3協議会を開会いたします。

まず、開会にあたり、3協議会の会長であります、豊島区長 高際みゆきよりご挨拶申し上げます。はじめに、配布資料の確認をさせていただきます。

【1 豊島区長あいさつ】

生活安全協議会・セーフコミュニティ推進協議会、総合高齢社会対策推進協議会委員の皆様、おはようございます。豊島区長の高際みゆきです。皆様方には、日頃より区政全般にわたりご支援いただいておりますが、特に安全・安心なまちづくり、高齢者に優しいまちづくりに並々ならぬご協力を賜っておりますこと、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

まず、総合高齢社会対策について、区は「高齢者に優しいまちづくり」を目指して、「社会的孤立ゼロ」、「100 歳健康」、「一人暮らしでも安心」の3つの柱による取り組みを進めてまいりました。5年を超える集中的な対策により、見守り強化事業やフレイル対策、終活サポート事業など、様々な対策を具体化することができ、一つの節目を迎えたのではないかと考え、令和6年度には組織を改正いたします。今後も「シニアライフが輝くまち」の実現に向けて、高齢者の皆様が住み慣れたこのまちで、いつまでもいきいきと生活できるよう、さらに高齢者施策を推進してまいります。

また、「安全・安心」は誰もが住みたくする都市として選ばれるために、最も重要な基盤であります。区が掲げる「8つのまちづくり」においても、最重要課題として1番目に掲げています。

コロナ禍の行動制限が解かれ、まちを訪れる方々も目に見えて増えてきました。こうした中でも、繁華街の安全・安心が守られているのは、環境浄化パトロールをはじめ、生活安全協議会委員の皆様が様々な活動に従事し、まちの安全を見守っていただいているおかげだと思っております。改めて感謝申し上げます。

繁華街の安全対策も含めたセーフコミュニティ活動は、推進協議会委員の皆様、各対策委員の皆様のご尽力により、昨年度、3度目の国際認証を取得することができました。認証審査では 10 年間の成果に対して、大変高い評価をいただき、豊島区の取組をほかの自治体に広げてほしいとまで言われるほどになりました。

初認証から 11 年目を迎え、新たなステージに入ったと言えるセーフコミュニティ活動につきましては、成熟期にふさわしい持続可能な推進体制を整備し、さらなる安全・安心なまちづくりを目指してまいります。

新型コロナウイルス感染症は5類に移行し、その影響も徐々に収まってきていますが、その一方で孤独・孤立の問題など、人と人とのつながりの希薄化を背景とする問題が顕在化しています。このような新しい問題に対応するため、来年度は三協議会のあり方も含め、体制強化を検討していきたいと考えております。

本日は3つの協議会や各対策委員会の活動報告により、情報共有を図り、委員の皆様との連携をさらに強める機会としていきたいと考えております。

のちほど、皆様からご意見をいただく時間を設けておりますので、孤独・孤立の問題を含め、皆様が普段活動している中で、感じていることなど、忌憚のないご意見をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

(治安対策担当課長)

高際区長ありがとうございました。それでは、議事を進めます。

まず、次第の議事2「区からの報告」の一つ目「繁華街の安全・安心に向けた取組について」、私からご説明いたします。

【2 区からの報告】

(1)繁華街の安全・安心に向けた取組について

説明:治安対策担当課長 (資料1)

(治安対策担当課長)

続きまして議事2の二つ目「みんなでつくる豊島区のセーフコミュニティ」について、セーフコミュニティ推進室長からご説明いたします。

(2)みんなでつくる豊島区のセーフコミュニティ

説明:セーフコミュニティ推進室長

(治安対策担当課長)

続きまして議事2の三つ目「総合高齢社会対策の取り組みについて」、総合高齢社会対策推進室長からご説明いたします。

(3)総合高齢社会対策の取組について

説明:総合高齢社会対策推進室長

(治安対策担当課長)

続きまして、議事3の「セーフコミュニティ各対策委員会からの報告」について、それぞれの対策委員会よりご説明いたします。

【3 安全・安心に向けた取組について 】

(1)子どものけが・事故予防対策委員会

説明:「子どものけが・事故予防対策委員会」 武居 裕子 委員長代理 (資料4)

(2)高齢者の安全対策委員会

説明:「高齢者の安全対策委員会」樋口 富士雄 委員長代理 (資料4)

(3)障害者の安全対策委員会

説明:「障害者の安全対策委員会」長谷川 則之 委員長 (資料4)

(4)自転車利用の安全対策委員会

説明:「自転車利用の安全対策委員会」唐澤 和子 委員長 (資料4)

(5)繁華街の安全対策委員会

説明:「繁華街の安全対策委員会」高濱 晴彦 委員長代理 (資料4)

(6)地震災害の防止対策委員会

説明:「地震災害の防止対策委員会」外山 克己 委員長 (資料4)

(7)児童虐待の防止対策委員会

説明:「児童虐待の防止対策委員会」委員長代理 子ども家庭支援センター長 (資料4)

(8)ドメスティック・バイオレンスの防止対策委員会

説明:「ドメスティック・バイオレンスの防止対策委員会」吉祥 眞佐緒 委員長 (資料4)

(9)自殺・うつ予防の予防対策委員会

説明:「自殺・うつ病の予防対策委員会」松田 和江 委員長(資料4)

【4 意見交換・協議】

(治安対策担当課長)

それでは、これより意見交換・協議を行いたいと思います。

社会環境の変化により、人と人との「つながり」が希薄化し、コロナ禍により孤独・孤立の問題が顕在化・深刻化する中、豊島区では孤独・孤立の問題に、さらに力を入れて活動を進めていきたいと考えています。推進協議会委員の皆様は日ごろの活動を通して、地域の孤独・孤立の状況を深く理解しておられると思いますので、普段感じていることを教えていただけますでしょうか。

(民生委員 田中 治 委員)

今回この協議会に参加して感じたことは、課題が人や地域、時代とともに変化しているので、どのように関わっていかなければならないのか改めて考えてみました。行政も様々な取り組み

がなされていますが、少子化や核家族化によって地域の繋がりが薄れていく中、高齢者や要援護者、子育てや介護をしている方など、周囲の人と相談できず孤立してしまうケースが増えています。

豊島区でも地域によっては急激にマンション、集合住宅が多くなり、核家族化が進む中、民生児童委員としての活動としても、住民や高齢者の実態などを把握していくことが難しいと感じています。誰もが安心して暮らせる地域づくりには、行政との連携はもちろんのことですが、地域や町会、各団体と連携して、もっと分かりやすくきめ細やかに情報の共有を図っていかねばならないと感じました。

(青少年育成委員会会長 白熊 千鶴子 委員)

色々な報告を聞くことができましたので、参考にさせていただきたいと思います。

私も、青少年育成委員会は、小中学校の前提で情報を共有しながら、豊島区 12 地区、つまりオール豊島で地域の子供たちを見守っています。

子供たちに社会参加を促進して、孤立しないか、残しがないように注意をしながら、我々は活動を推進しています。以上です。

【5 閉会】

(治安対策担当課長)

ありがとうございました。以上をもちまして、生活安全協議会、セーフコミュニティ推進協議会、並びに総合高齢社会対策推進協議会の合同協議会を終了いたします。

委員の皆様、長時間にわたり、ありがとうございました。